

*PULSE*DIVE

ユーザーマニュアル



Nokta | **MAKRO**
DETECTION TECHNOLOGIES

 **Authorized
R&D CENTER**

機器のご使用前に熟読されてください。

警告

パルスダイブは、最先端の電子機器です。ユーザーマニュアルを読む前に製品を使用しないでください。

許容温度外で長期間保管しないでください。(保管温度: -20度から60度)

製品は、最大水深60メートルに対応した防水ユニットとしてIP68に準拠した定格設計になっています。以下の項目に注意して、使用してください。

1. コイルが本体に取り付けられていないときは、コイルを洗浄したり、水に浸したりしないでください。

2. 製品を水中で使用したり、または洗浄したりする前に、以下のことを確認してください。

a. コイルが正しく、確実に取り付けられているかどうか。コイルを水中で交換することはできません!

b. コイルのオーリング(輪状のゴム)はしっかりと装着されているかどうか。

c. 電池の収納部カバー内のオーリングが密閉性を保ち、カバーがしっかりと閉じられているか確認します。

3. パルスダイブには2つのバッテリーコンパートメントカバーが付属しています。ダイビングモードで製品を使用するときは、製品に付属しているバッテリーコンパートメントカバーを使用します。水中以外で製品を使用するときは、反応音をはっきりするために陸上用に設計されたものを使用してください。陸上用のカバーに使用されているフィルターの損傷を防ぐために、洗浄またはその他の目的で穴に鋭利なものを挿入しないでください。

4. 砂埃の多い場所でパルスダイブを使用する場合、本体に取り付けられていない他のコイルに防塵キャップを取り付ける必要があります。Oリングに砂が付着している場合は、砂を払い落としてください。

使用後、特に海水での使用後は以下の項目に注意してください。

1. コイルとバッテリーコンパートメントカバーが取り付けられていることを確認し、水道水で製品を洗浄します。

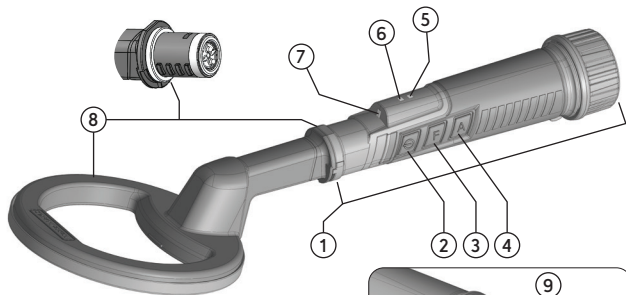
2. 化学製品などでの洗浄はしないでください。

使用中は衝撃から探知機を保護してください。輸送の場合は、探知機を元の化粧箱に入れ、耐衝撃性の緩衝材で保護してください。

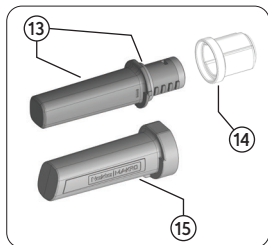
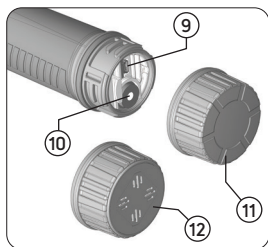
パルスダイブは、Nokta Makro 認定サービスセンターによってのみ分解および修理できます。いかなる理由であれ、個人での金属探知機の分解/修理は、保証が無効になります。

製品の紹介

パルスダイブには2つのモデルが用意されています: Scuba Detector & Pointer 2-in-1 Setおよびスタンドアロンのピンポインターとしてののみ。どちらのモデルも同じ機能を有し、同じように動作します。これら二機種の違いは、スキューバコイルと2-in-1セットに含まれるいくつかのアクセサリです。スタンドアロンのピンポインターを購入した場合、組み立てに関する説明部分のスキューバコイルに関する説明を無視してください。スキューバコイルを別途購入された際に、いつでもその機能を追加できます。



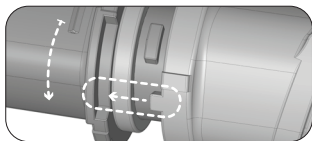
- 1) コントロールユニット
- 2) オンオフスイッチおよび再調整ボタン
- 3) F - 機能ボタン
- 4) A - 調整ボタン
- 5) 緑色LED
- 6) 赤色LED
- 7) LEDライト
- 8) スキューバコイル&ワッシャー (白)
- 9) 充電ポート
- 10) スピーカー
- 11) バッテリーコンパートメントカバー (ダイビング用)
- 12) バッテリーコンパートメントカバー (陸上用)
- 13) ポインターコイル&ワッシャー (黒)
- 14) 防塵キャップ
- 15) 交換可能なハードシェルポインターケース



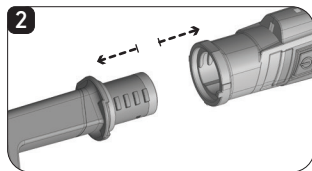
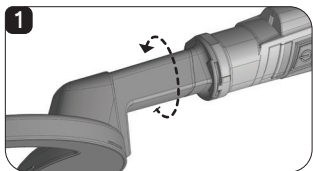
組み立てについて

パルスダイブにはスキューバコイルが付属しています。ピンポインターコイルを使用する場合は、図の順序に従ってください。スキューバコイルをもう一度取り付ける場合は、手順を逆の順序で繰り返します。

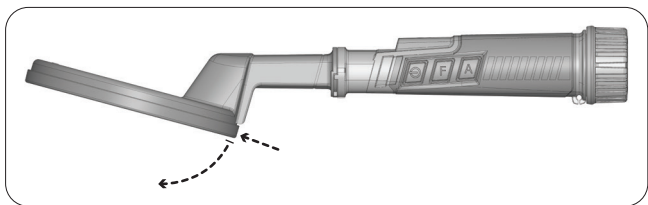
重要!コイルを交換するときは、コントロールユニットのプラスチックタブをコイルの反対側の溝に合わせ、時計回りに回して固定します。



- 1) スキューバコイルを取り外すには、反時計回りに回します。
- 2) スキューバコイルをコントロールユニットから引き出します。



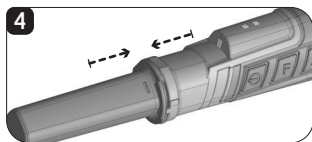
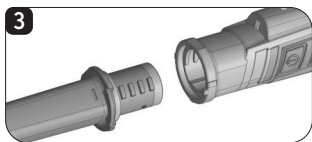
重要!スキューバコイルカバーを取り外すときは、前の部分を持たないでください。コイルの破損を防ぐために、下の図のように後の端から持ちます。



組み立てについて

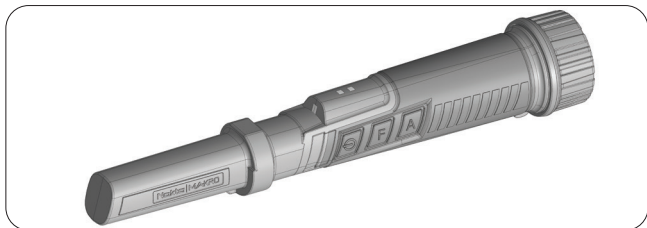
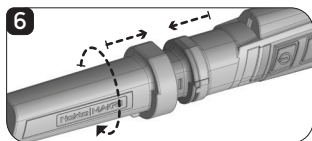
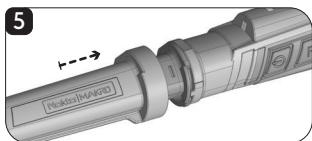
3) ネジ山が適切な位置に揃うようにしてピンポインターコイルを持ちます。

4) ピンポインターコイルをコントロールユニットに挿入して押します。



5) ピンポインターコイルを取り付けるには、ハードシェルケースをポインターコイルに途中までかぶせるようにしてください。

6) 次に、コイルを時計方向に回して締めます。最後に、ハードシェルケースを完全に押し込んで、カチッと音がする所定の位置に収めてください。



重要!ピンポインターコイルは、防水シールを提供するために非常にしっかりとフィットするように設計されています。ポインターコイルを取り外したり取り付けたりする場合は、ハードシェルケースをポインターコイルの途中まで挿入し、ハードシェルケースを使用してポインターコイルをねじります。

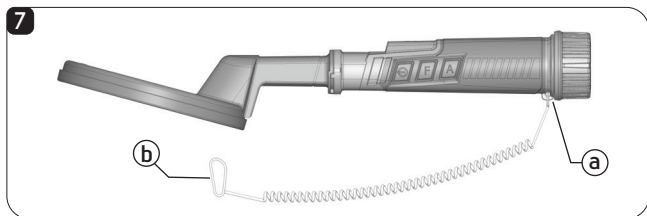
重要!水中でスキューバやピンポインターコイルを取り外したり、交換したりしないでください。

組み立てについて

警告：製品が通電中のときにコイルを交換する場合は、オン/オフボタンを1回押して製品を再調整する必要があります。

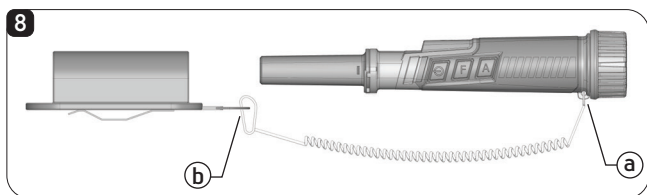
パルスダイブを水中または陸上で使用中に紛失しないようにするために、下図に示すようにセキュリティストラップを取り付けることをお勧めします。

7) セキュリティストラップの一方の端(a)をコントロールユニットの背面にある穴に取り付け、もう一方の端をスナップフック(b)でベルトまたはリストバンドに取り付けます。



パルスダイブを腰に装着して紛失しないようにするには、下の写真に示すように、ベルトホルスターとセキュリティストラップを使用することをお勧めします。

8) セキュリティストラップの一方の端(a)をコントロールユニットの背面にある穴に取り付け、もう一方の端をベルトのホルスターループに取り付けます。



バッテリー情報

パルスドライブには1650mAhリチウムポリマーバッテリーが内蔵されています。パルスドライブを使用する前に、常に充電を行ってください。充電には約2時間かかります。

充電

付属の充電ケーブルを使用して、PCまたは車内のUSB充電器、パワーバンクで製品を充電できます。

* 定格が1 A未満のUSB充電器または古いタイプのPCの場合、充電時間が長くなることがあります。

充電中は、赤いLEDが点灯します。バッテリーが充電されると、緑と赤のLEDが一緒に点灯します。充電中、問題が発生すると、緑色のLEDが点滅し始めます。

バッテリーインジケーター

起動時:

赤と緑のLEDが1回点滅: バッテリーが完充電

緑のLEDが1回点滅: バッテリーが半分充電されています

赤いLEDが1回点滅: バッテリー残量が空です

バッテリー残量が完全になくなると、赤と緑のLEDが5秒ごとに点灯します。しばらくの間、製品は引き続き機能し、ビープ音が1回鳴ってシャットダウンします。

バッテリー警告

重要! 充電中は製品は動作しません。

製品を極端な温度にさらさないでください(たとえば、車のトランクやグローブボックスなど)。

35°C (95°F) 以上または0°C (32°F) 以下の温度でバッテリーを充電しないでください。

パルスドライブバッテリーは、Nokta Makro探知機またはその認定サービスセンターでのみ交換できます。

製品の操作

パルスダイブの動作中、いずれかのボタンを押すと、緑色のLEDが1回点滅します。ボタンを押し続けると点灯します。

電源オンオフ

オン/オフボタンを1回押して、製品をオンにします。ピープ音が鳴り、バッテリーの寿命状況に応じてLEDが点灯します。製品をオフにするには、オンオフボタンを長押しします。使用されているモードに関係なく、ピープ音が2回鳴り、両方のLEDが同時に点灯します。

製品の電源がオンになると自動的に再調整されます。そのため、製品の電源を入れるときは、金属製の物体から遠ざけてください。濡れた砂浜や高度に鉱化した地面で製品を使用する場合は、地面にサーチコイルを置き、地面の上で再調整することにより、製品の電源を入れるようにします。この場合、わずかに感度が減衰しますが、安定して使用できます。

製品が誤った信号を発したときに、製品を即座に再調整することもできます。製品を再調整するには、オン/オフボタンを1回押します。金属製の物体の上で製品を再調整しないでください。そのような場合、探知深度が減衰してしまいます。

製品の電源をオフにしてからオンにすると、最後に保存された設定で開始されます。

検出モード

製品には、オーディオ、バイブレーション、オーディオ、バイブレーションの3つの検出モードがあります。

Fボタンを押してモードを変更します。

赤色LED

上記の検出モードに加えて、パルスダイブには金属の検出を示す赤いLEDがあります。

使用されているモードに関係なく、金属が検出されると、赤色LEDがアクティブになり、1回点滅します。ターゲットに近づくにつれて、より速く、より頻繁に点滅します。

赤いLEDをオン/オフするには、調整ボタン(A)を押し続けます。

感度

感度には5つのレベルがあります。感度を調整するには、ファンクションボタン(F)を押しながら調整ボタン(A)を押します。Aボタンを押すたびに、感度が1段階上がります。各レベルは、使用するモードに応じて、ピープ音や振動

製品の操作

の数で示されます。たとえば、レベル4は4回のピーブ音や振動で示されます。最大感度-レベル5では、製品は長いピーブ音または振動、あるいはその両方を発します。赤色LEDがアクティブな場合、点灯します。

高度に鉱化した穴の内部では、製品が誤った信号を生成する可能性があります。その場合は感度を下げてください。

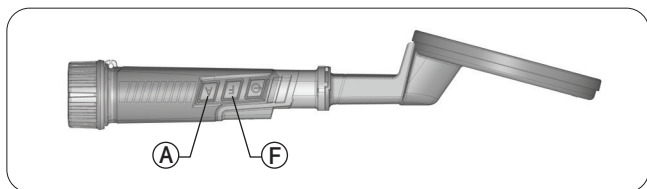
LEDフラッシュライト

LEDライトの機能を有効にするには、製品の電源が入っているときに調整ボタン(A)を1回押します。もう一度押すとオフになります。

ダイビングモード

ダイビング中にパルスダイブを使用する場合は、ボタンが水圧で押されないようにするために、製品をダイビングモードに切り替える必要があります。ダイビングモードの間、ボタンはロックされ、機能しません。したがって、ダイビングモードに切り替える前に、本製品が適切な設定になっていることを確認してください。推奨設定は、赤色LEDの点灯とバイブレーションを併用したモードです。

写真のように製品を上下逆さまにして(LEDを下に向けて)、AボタンとFボタンを同時に押します。緑色のLEDが点灯し、ピーブ音が鳴り、使用するモードに応じて製品が振動します。赤いLEDが点灯している場合は、1回点滅します。



ダイビングモードでは、製品を上下逆さまにしている間、製品はターゲットを検出しません。ひっくり返して正しい方向に保持すると、ターゲットを検出します。

上記の手順を繰り返して、ダイビングモードを終了します。ダイビングモードを終了すると、ピーブ音だけが鳴るか、または製品が使用するモードに応じて振動します。緑のLEDは点灯しません。赤いLEDが点灯している場合は、1回点滅します。

重要! 金属を検出している間、パルスダイブはダイビングモードに切り替わりません!

製品の操作

注意:ワイヤレスヘッドフォンが接続されているときに製品がダイビングモードに切り替えられた場合、ワイヤレスヘッドフォンは機能しません。製品がダイビングモードを終了すると、ワイヤレスヘッドフォンが自動的に接続されます。

重要:パルスダイブには2つのバッテリーコンパートメントカバーが付属しています。ダイビングモードで製品を使用するときは、製品に付属のバッテリーコンパートメントカバーを使用し、陸上で製品を使用するときは、より大きな音量を得るために陸上で使用するよう設計されたものを使用してください。陸上で使用するためにカバーに使用されているフィルターは損傷を防ぐために、清掃またはその他の目的で穴に鋭利なものを挿入しないでください。

遺失警報機能

パルスダイブには紛失アラーム機能があり、この機能により紛失した場合に製品を見つけやすくなります。ボタンが押されなかったり、製品が5分間ターゲットを検出できなかったりすると、紛失アラームがアクティブになります。製品が短い間隔でビーブ音が鳴り始め、LEDライトが点滅し始めます。

製品がワイヤレスヘッドフォンに接続されているときに紛失アラームがアクティブになると、音はヘッドフォンではなく製品から聞こえます。

周波数変更機能

これは、製品が近くの他の探知機と干渉するのを防ぐために使用されます。

周波数を変更するには、Fボタンを押しながらオン/オフボタンを押します。オン/オフボタンを押すたびに、ビーブ音が鳴り、製品が振動し、周波数が1ステップ移動します。周波数シフトには40ステップあります。工場出荷時のデフォルトである中心周波数は、ビーブ音2回/振動で示されます。

ワイヤレスヘッドホン接続

パルスダイブには、ワイヤレスヘッドフォン用の内部ワイヤレス接続モジュールがあります。

ワイヤレス接続を有効にするには、Fボタンを押したまま製品の電源を入れます。緑色のLEDが一定の間隔で点滅し始め、ワイヤレスモジュールがオンであることを示します。

ワイヤレス接続をオフにするには、Fボタンを押したまま製品の電源をオフにします。

ペアリング手順は、別売りのNokta Makro 2.4GHzワイヤレスヘッドフォンの説明書に記述されています。

重要!ワイヤレス接続がオンで、製品がワイヤレスヘッドフォンに接続されていない場合、製品はチャンネル検索を実行し、起動時に緑色のLEDが約5秒間点灯します。この間、製品は金属を検出しません!

技術仕様

動作原理	: パルス誘導式
動作周波数	: 3kHz
周波数シフト	: はい
防水性	: IP68-最大60m。(200ft。)
内蔵ワイヤレスモジュール	: はい
検出モード	: 音声/振動/音声+振動/ LED
感度	: 5レベル調整可能
長さ	: スキューバ探知機:39cm。(15.3 ") ピンポインター:28cm。(11インチ)
重量	: スキューバ探知機419gr。(14.8oz) コイルカ バーを含む ピンポインター:286 gr。(10oz)ハードシェル ケースを含む
バッテリー	: 1650mAhリチウムポリマー
充電時間	: 約2時間
保証	: 2年

Nokta Makro Detectorsは、デザイン、仕様、またはアクセサリを予告なしに変更する権利を留保します。義務や義務を負うものではありません。訳責アイメックストレーズ



重要

欧州連合内の消費者向け:この機器を一般家庭廃棄物として廃棄しないでください。この装置の十字型のゴミ箱の記号は、この装置を一般家庭廃棄物として処分するのではなく、地方自治体の規制および環境要件に従ってリサイクルする必要があることを示しています。



KKPDS-JA

Nokta | MAKRO
DETECTION TECHNOLOGIES
www.noktadetectors.com